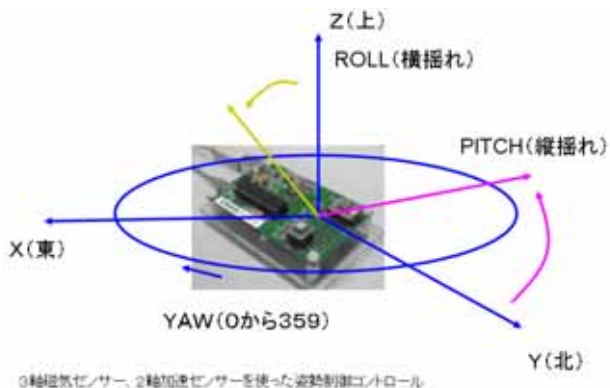


ユビキタス環境で複合現実感をサポートする基盤ソフトウェアの開発

丸一威雄 (MetaWare Research)



仮想空間を表示する3Dビューアを開発し、三次元位置(GPS)と姿勢(磁気センサー)を入力信号とする屋外で利用可能な複合現実感システムを構築した。複合現実感システムの表示方法として、ヘッドマウントディスプレイに風景を透過させる方法と、ビデオ画像へ仮想空間を重ね表示する2種類の方法について検討し、3D地図や住所、建物名などの注記を風景に重ね表示する試験をした。

